

[okazaki_176]

活動タイトル	ワットモニター出前授業
実施日	2025 年 11 月 19 日（水）
場所	江別市立野幌小学校
対象数	小学校 5 年生 15 名
<p>内容</p> <p><テーマ・ねらい></p> <p>小学校 5 年生を対象に、家庭科と理科の授業として、45 分の「ゼロカーボン ワットモニター出前授業」を行いました。この出前授業は、2017 年から江別市が、希望する学校に対して行っているものです。先生の希望で、節約など家庭科の内容についても考えることを授業の目標としました。</p> <p><実施内容></p> <p>導入：「将来、チョコレートが食べられなくなるかもしれない、って聞いたことがありますか？」という問いかけ</p> <ul style="list-style-type: none">・ 2007 年から 2024 年までの異常気象を示した世界地図のスライドショーを投影し、気づいた事を児童が発表・ 地球温暖化の仕組みや二酸化炭素などについて質問し、児童が回答。・ 上記の補足説明し、ゼロカーボンにも触れる・ 発電の説明・ 身近な家電の電力測定（1） 白熱電球、電球型蛍光灯ランプ、LED 電球の測定は、児童 3 人に、スイッチを入れたり、ワットモニターの表示を読んだり、電球の熱さを体感してもらったりして、それを他の児童に伝えてもらう。この 3 種類の電力の違いから時代が進むにつれて照明の省エネが進んでいることを実感する。・ 身近な家電の電力測定（2） ドライヤー、掃除機、テレビの電力測定は、事前に、電力の多い順を予想→ワットモニターを書画カメラで画面に映して、順位を確認。画面の明るさや強弱の違いによる電力の違いや、使用時間による電力量を示すことで、使い方や使用時間によって、電力量が変わってくることに気づく。・ グループでの話し合い 自分ができること、学校でできること、江別市でできることについて、それぞれのアイデアを付箋に書き、模造紙に貼りながら、共有。・ 振り返り 「へえ！と思ったこと、疑問に思ったこと、もっと調べたいと思ったこと」をワークシートに記載 <p><配付資料></p> <p>ワークシート、E・E・E こどもドリル（NPO 法人北海道グリーンファンド作成）、</p> <p><感想・課題></p> <ul style="list-style-type: none">・ 江別市でできることとして、「リサイクル・リユースなどをする」「森を守る」「森を増やす」「空き地に木を植える」などがあがりました。また、ワークシートの感想には、「森がすごく	

大切なことを知った。」や「自分でも身近でできることがあると知った。」「ゼロカーボンのことをもっと調べたい。」などがありました。